

農業会議だより

第9号(平成29年9月)発行：一般社団法人佐賀県農業会議

1. 第1回農業委員・農地利用推進委員研修会
2. 市町農業委員会会長の顔ぶれ
3. 吉野ヶ里町における農地利用の最適化の取り組み事例
4. 農業簿記講習会を開催～複式簿記の基礎を学ぶ～
5. 農業者年金の加入推進
6. 全国農業新聞の普及推進
7. 常設審議委員会の結果(7月、8月)、行事予定
8. 行事予定

1. 第1回農業委員・農地利用最適化推進委員研修会 ～農業委員会の役割と活動を再確認～

佐賀県農業会議(会長：坂井邦夫)は、農業を取り巻く情勢に的確に対処し、農業委員・農地利用最適化推進委員が地域農業者のよき相談相手としてその役割を十分に発揮できるように7月25日、白石町において「第1回農業委員・農地利用最適化推進委員研修会」を開催し、約450人が出席しました。

研修会では「農地利用の最適化の取り組みについて～農業委員・農地利用最適化推進委員の



役割～」と題して、全国農業会議所の柚木専務理事が講演。まず、農業情勢については混迷しているTPPや日・EUのEPAなどの国際的な貿易交渉の状況やそれらに対する国の取り組みとして農業競争力強化プログラムによる農業改革関連8法の内容について言及された。また、担い手への農地集積の推進については農業委員会ネットワーク機構としてより一層の取り組みの強化が必要であると説明され、平成29年7月の農業委員統一改選により、県内16市町の農業委員会が新体制となり、新たに誕生した農地利用最適化推進委員がその重要な役割を担うキーマンであると説明された。

また、平成28年度の農業委員会法改正により農地利用の最適化の推進が義務づけられ、農地の利用集積、遊休農地の発生防止と解消、新規参入の促進について、先行して新体制に移行した農業委員会の取り組み事例を紹介され、農業委員と農地利用最適化推進委員が協力し、地域農業者等の意見を踏まえ、どのようにして取り組むかを検討し、それを実行していくことが重要であると訴えられた。

さらに、人と農地の課題解決の推進について県農産課の北川係長と中山間地域の農業の視点から県生産者支援課の大坪推進員より説明がありました。今後の農業委員・農地利用最適化推進委員の活躍に期待が寄せられています。

2. 市町農業委員会会長の顔ぶれ

平成29年7月の統一改選により新たに会長が就任されました。

平成29年8月現在

<p>佐賀市 坂井 邦夫</p>  <p>会長・代表理事・常設審議委員</p>	<p>神崎市 森 義博</p>  <p>理事</p>	<p>吉野ヶ里町 池田 純</p>  <p>常設審議委員</p>	<p>鳥栖市 堤 泰子</p>  <p>理事・常設審議委員</p>
<p>基山町 坂本 勇一</p>  <p>監事</p>	<p>上峰町 吉富 正治</p>  <p></p>	<p>みやき町 原 一夫</p>  <p></p>	<p>多久市 小園 敏則</p>  <p>常設審議委員</p>
<p>小城市 貝原 敏正</p>  <p>副会長・理事・常設審議委員</p>	<p>唐津市 宮崎 文也</p>  <p>理事・常設審議委員</p>	<p>玄海町 日高 貴智男</p>  <p></p>	<p>伊万里市 山口 友三郎</p>  <p>理事・常設審議委員</p>
<p>有田町 藤 俊信</p>  <p>常設審議委員</p>	<p>武雄市 佐佐木 幸夫</p>  <p>常設審議委員</p>	<p>大町町 津野 武彦</p>  <p>監事</p>	<p>江北町 大串 俊實</p>  <p>理事</p>
<p>白石町 川崎 薫</p>  <p>常設審議委員</p>	<p>鹿島市 中尾 誠一郎</p>  <p>理事</p>	<p>太良町 秀島 克博</p>  <p></p>	<p>嬉野市 西田 昭義</p>  <p>常設審議委員</p>

3. 吉野ヶ里町における農地利用の最適化の取り組み事例

【農業委員会の体制】（平成28年4月1日移行）

○旧体制：農業委員21人

○新体制：農業委員11人、農地利用最適化推進委員8人

(1) 吉野ヶ里町の概況

吉野ヶ里町は、脊振山地と佐賀平野の2地域からなり、緑豊かな自然環境や吉野ヶ里歴史公園をはじめ、数多くの歴史文化資源に恵まれています。

また、吉野ヶ里町の農業は、水田農業を中心にイチゴ・アスパラ・キャベツの生産が盛んです。

(2) 課題解決に向けた農業委員会の活動

～農地利用の最適化の推進に向けた取り組みと工夫～

昨年4月に改正農業委員会法が施行され、農地利用の最適化を果たしていくため、農地利用最適化推進委員が新設されるとともに、

農地の利用集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進といった「農地利用の最適化の推進」が必須業務として明確に位置づけられました。

本町では、農地利用最適化推進委員が新たに農業委員会の組織に加わり、講師を招き農業委員及び農地最適化推進委員の活動内容及び農地法についての講習を行いました。

また、遊休農地の発生防止・解消については、農業委員と農地最適化推進委員を地区ごとに班を編成し、農地パトロールを行い所有者への働きかけや違反転用の指導も併せて行いました。

さらに、担い手への農地利用の集積・集約化の活動については、耕作者がリタイヤ等で不在になった農地が出てきた場合、地区内の話合い等に参加し、情報交換を行い、耕作が可能な担い手を掘り起こし、直接自宅へ赴いて調整後に農地利用の集積を行いました。

(3) 活動の成果

農地中間管理機構等活用による成果

農地集積面積：集積目標 4ha に対し実績 7ha（達成率 175 %）

遊休農地解消の成果

遊休農地面積：3.5ha（0.4 %）から 2.4ha（0.3 %）に減少。

4 . 農業簿記講習会(基礎講座・パソコン活用講座)を開催 ～ 複式簿記の基礎を学ぶ～

農業会議は、経営感覚に優れた農業の担い手育成対策として、市町農業委員会や農業振興関係課、農業改良普及センターに参加者の募集を依頼し、全5回コース(7/27～8/29)で、複式農業簿記の講習会を開き27名が参加しました。

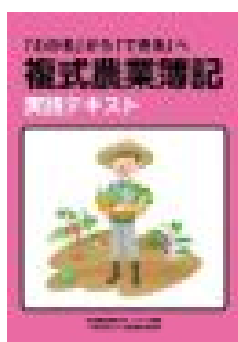


受講者のほとんどが複式簿記未経験者であり、最初は聞き慣れない用語に戸惑いながらも簿記の原理原則から複式簿記の一連の流れについての基礎講座さらに簿記ソフトを使って、貸借対照表の作成や取引の仕訳、決算修正、決算書の作成などについて習得しました。

参加者の中には「複式簿記によって自分の経営を再度把握し、今後の経営改善に結び付けたい」と語る熱心な方や、集落営農組織の法人化に伴い会計処理に活かしたいと思い参加された方もありました。

今回、講習会に参加された方が、自らの経営を複式簿記で管理いただき、今後、経営の確立・発展につなげられることを願っています。

農業簿記関係図書



多くの仕訳例を掲載
記帳のイロハから実務まで網羅した一冊
です多くの仕訳例を
掲載

図書コード 29-11
定価 1,650円
規格 A4・130頁



ソリマチ(株)の農業簿記ソフト「農業簿記10」に対応したパソコン簿記の演習用テキストです。

図書コード 28-43
定価 2,880円
規格 A4・163頁

地域の担い手の方々に紹介してください!!

5. 農業者年金の加入推進について

**制度を知らなかったという
農業者がないように！！**

目標達成に向けた取り組みのポイント

- ・加入対象者名簿を活用していますか？ 対象者への声かけや戸別訪問に活かしてください。
- ・農業委員・農地利用最適化推進委員・JAの役職員等の連携による、加入推進班での戸別訪問が効果的です。
- ・対象者が集まる集会等で制度を周知しましょう。

9月～10月は戸別訪問の好機です

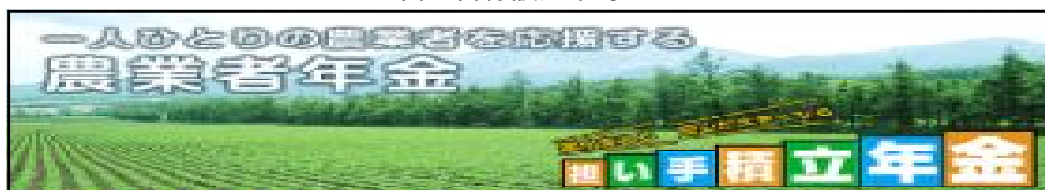
農業者の老後生活の安定のため、国民年金の上乗せである農業者年金の加入推進をお願いします!!

○ 農業者年金加入実績・目標 ○

(単位：人)

市町名	29年度		達成率 (%)	残り 確保数
	目標	4月～7月		
佐賀市	10※	3	30	7
神埼市	1	0	0	1
吉野ヶ里町	1	0	0	1
鳥栖市	1	1	100	0
基山町	1	0	0	1
上峰町	1	0	0	1
みやき町	1	0	0	1
多久市	2	1	50	1
小城市	4	0	0	4
唐津市	11※	5	45	6
玄海町	2	0	0	2
伊万里市	6	0	0	6
有田町	1※	1	100	0
武雄市	3	1	33	2
大町町	1	0	0	1
江北町	1※	0	0	1
白石町	6	2	33	4
鹿島市	3※	0	0	3
嬉野市	4	0	0	4
太良町	3	2	67	1
合計	63	16	25	47

...自主目標設定市町



6. 全国農業新聞の普及・推進について

**改選市町においては、早期に全農業委員・
農地利用最適化推進委員の皆購読を!!**

普及推進のお願い

- (1)「農業委員・推進委員1人・1年・1部純増」運動を確実に実施
- (2)毎月の定例農業委員会で普及状況・目標達成状況を確認
- (3)戸別訪問や畦ばた会議、日常の相談活動等で普及推進

普及目標達成 3市町

◇平成29年度普及状況◇

(単位：部)

市町名	農業委員等数	28年度末実績	平成29年度			29年度目標	目標達成必要部数	
			8月	9月				部数
				申込	中止			
佐賀市	45	230	215	0	1	214	257	43
神埼市	33	78	79	0	1	78	98	20
吉野ヶ里町	19	57	51	1	0	52	68	16
鳥栖市	22	32	50	0	0	50	45	5
基山町	13	20	20	0	0	20	28	8
上峰町	10	18	13	0	0	13	24	11
みやき町	24	31	52	0	0	52	45	7
多久市	16	63	53	0	0	53	72	19
小城市	27	97	90	0	2	88	113	25
唐津市	53	193	187	0	1	186	224	38
玄海町	13	43	40	1	0	41	51	10
伊万里市	23	81	74	18	0	91	95	4
有田町	14	30	29	0	0	29	38	9
武雄市	37	93	89	0	0	59	115	26
大町町	10	24	21	0	0	21	30	9
江北町	13	65	55	6	1	60	73	13
白石町	37	71	63	21	0	54	93	9
鹿島市	31	57	78	0	0	76	75	3
嬉野市	25	75	69	1	0	70	90	20
太良町	14	37	34	15	5	44	45	1
農業会議	-	121	107	0	0	107	121	-
合計	479	1,516	1,469	63	12	1,520	1,800	280

農業者への情報提供は農業委員・推進委員の役割
農業委員会法第6条第3項第2号



7. 常設審議委員会結果（H29年7月、8月）

農地法第4条及び第5条の規定により県農業委員会ネットワーク機構に意見を求められた案件について、常設審議委員会において審議しました。第16回、17回の件数及び面積については以下のとおりです。

<農地法関係処理状況>

許可権者別件数

回数	開催日	区分	件数 (30a超)	権限移譲		知事許可
				佐賀市	みやき町	
第16回	7月18日	第4条	3(2)	0	0	3(2)
		第5条	7(6)	0	0	7(6)
第17回	8月17日	第4条	2(1)	0	0	2(1)
		第5条	6(5)	0	0	6(5)

田畑別件数及び面積

回数	開催日	区分	田		畑		計	
			件数	面積	件数	面積	件数	面積
第16回	7月18日	第4条	2	1,593	3	5,855	3	7,448
		第5条	4	14,651	4	30,776	7	45,427
第17回	8月17日	第4条	1	1,142	1	12,010	2	13,152
		第5条	5	17,776	2	17,558	6	35,334

8. 今後の行事予定

月	日	時間	場所	内容
9	5	9:30	J Aさがみどり 地区中央支所	ブロック別集落営農法人化相談会
	12	8:30	鳥栖市・熊本市	稲作経営者会議現地研修会
	15	13:30	グランテ はがくれ	第18回常設審議委員会
		16:00		市町農業委員会会長会議
	21	13:30	グランテ はがくれ	農業者年金担当者研修会
10	11	13:30	グランテ はがくれ	農地情報公開システム研修会
	13	13:30	鹿島市	杵藤地区農業委員会職員研修会
	16	13:30	グランテ はがくれ	第19回常設審議委員会
	18	13:30	ザ・ニューホテル熊本	西日本ブロック農業委員会職員現地研究会
	24	13:30	高知市	全国担い手サミット高知大会
11	15	13:30	グランテ はがくれ	第20回常設審議委員会
	29	13:00	東京メトロホテル	平成29年度農業者年金加入推進セミナー
	30	13:00		全国農業委員会会長代表者集会